

第52号

発行所

京都市中京区河原町三条

カトリック京都司教区

広報室 (Tel 211-3768)

編集責任者 村上透磨

編 集 部 教理センター

田中司教認可

京都教区時報

今月の小教区の頁—大津教会

クリスマスマッセージ

京都司教 ライムンド 田中 健一

救い主、イエズス・キリストのこの世への誕生を記念するクリスマスが参りました。京都での私にとって二回目のクリスマスであります。大きな感激をおぼえます。教区民のみなさんとともに、神の救いのみ業を考へながら、「この大いなる出来事に對して、どうか私たちの小さな信仰の心を燃やして下さい」と祈りたいと思います。

人が神を捨て、神から離れようとしても、神は人を捨て捨ねず、人間の歴史の中に受肉して私たちと共におられます。人は約束を破つても、神は決して約束をお破りになりません。救いの歴史を語る神のみことは、これを強く示しております。即ち、惡靈のとりこになった人間の罪と死のカセを、十字架の死によつて打ちくだき、復活をもつて完全に解放して下さいました。この御父の御旨への従順、十字架の死にいたるまでの従順のために、この世に誕生されたナザレトのイエズスを、

信仰の心をもつて記念するのがクリスマスだと思います。そしてただ単に記念するだけではなく、記念を通じて私たちキリスト者の信仰を少しでも深め、抜けて頂き、御子が御父から遣されたように、私たち神の民(教会)は御子からこの世に遣されていることを追求することだと思います。教皇バウロ六世が去る「布教の日」におつしやった、福音の未来に備えて「宣教者の養成」をテーマとしてのメッセージを思い出します。



主のお恵み豊かでありますように。

宣教の新時代に向つて、「人を度量の広い献身に導く徹底的な訓練が不可欠であること。これは即席には達成されず、祈り、研究、反省、対話、参加によって勇を鼓して追求しなければならない。これはすべての人々―司祭修道者、神学生、信徒―に私が差し示そうとする目標である」と力強く叫んでおられます。

教区短信



▽十二月九日(金)

聖ヨゼフ幼稚園(彦根)改築落成式

▽十二月九日(金)十一日(土)

個人指導による祈りの体験

於・唐崎メリノールハウス

▽十二月十一日(日)

津百年祭しめくくりのミサと堅信式

▽一月五日(木)

永久誓願式 三名
於・ヌヴェール受徳およびキリスト
教的教育修道女会本部

▽十一月十八日(金)
宣教司牧司教委員会
於・中央協議会
▽十一月三十日(土)
親交会(司祭・修道者の家族)
於・河原町カトリック会館六階

▽十一月二十三日(木)
聖書講演会 沢田和夫師
於・河原町カトリック会館六階

▽十一月二十七日(木)
堅信式 於・桂教会

▽十二月三日(木)
聖書講議会 三好迪師
テーマ・「原始キリスト教会の復活
の誕生を通して、御子キリストから遣された
神の民(教会)として、聖母マリアとともに
自分自分の中に聖靈の働きを祈りたいもので
あります。そして少しでも古き自分に死して
新しきキリストに誕生し、教会で、家庭で、
職場で、地域町内で、常に福音の心を求めて
人々に関わって、旅路を続けたいものであります。

於・河原町カトリック会館六階

聖書講演会 沢田和夫師
於・河原町カトリック会館六階

おめでとう

創立二十五周年!!

ノートルダム女学院

去る十月六日、当女学院創立25周年記念式典が宝ヶ池国際会議場で行われた。

式典はコーラスとオーケストラ演奏裡

感謝と賛美の中に藤原師先導で田中司教主式18名の司祭の共同司式のもとに、全

校生、父兄、同窓生、教職員関係者多数

の出席のもとに今日まで限りない計い

中に、この学院を恵み導かれた神とこの

学院創立に当たり尽力し励まして下さつ

た古屋司教をはじめ教会内外の多くの方

々の理解の御恩を想い起こし感謝の祈り

を捧げると共に創立当初の精神に帰つて

明日への決意を固めたのであつた。

当学院の基礎は昭和23年11月戦後の荒

廃まだ消えやらぬ京都の町に四人の修道女が降り立った事に始まる。シスター達

は北米セントルイスより古屋司教様の要

請により、聖母マリアの様に「徳と和」を

兼ね備えた女性の育成を目指して教育活

動に従事しようとして来日したのであつた。

まず昭和27年4月鹿ヶ谷に「ノートルダム女学院中学校」が設立され茶色の制服

の中学生百一名が誕生した。

この25年間多くの人々の物質的精神的

援助に支えられ又会員達もこのむづかし

い時代にありながら祈りと犠牲善意と努

力によつてますます眞のキリスト教的教

育に試行錯誤をしながらも献身している。

この困難な時代にあって本校学生及び卒業生が世の中にキリストの燈火をともす

者になつていく事こそ本校創立の意義が

果される事となるであろう。

尚開祭は力強いオーケストラ伴奏によ

る全校生教職員、又この日応援に来られ

た京大男性コーラスのヘンデルのハーレ

ヤの大合唱が場内をゆるがせにするうち

参集者の中に深い余韻を残して終つたの

であつた。

寄稿

京都教区の皆様へ!!



(テキサス在住) フエルセッカー神父

美しい日本!! なつかしい京都!! 日

に日に過ぎ去った年の記憶が私の脳裏に

よみがえつてきます。この親しみ深い土

地を再び訪れ、古い友人達と会うのは何

と素晴らしいことでしょう。日本を離れて

以来、三年以上も前から私は日本を訪問

することを夢見ていました。私は日本に

私の心の一部を残したままにしてしま

た。それを私はアメリカに持ちかえりました

いと望んでいました。しかし日がたつにつれ、私はそれをここにおいておかなけれ

ばはと増えさせられます。

日本での三十日間の滞在は、私に喜び

で一杯してくれました。友人達の親切

と寛大さは私が感謝の借金をすることに

なり悩みの種になる程です。カトリック

会館での田中司教様はじめ神父様、シス

ターチ方の暖かい歓待は決して忘れるこ

ができません。私が九年間幸福な月日を

過した高野教会での歓迎会は私に現在と

過去の両方の教区民として非常に幸福な

時間を過すチャンスを与えてくれました。

スキヤキパーティ、古い友人達のゴルフ

への招待、教区の様々な所にある小教区

の教会、学校、修道院への訪問は私を忙

しく、しかし幸福にしてくれました。

私は私の心の一部を七十一年の生涯の

べきだと今考えています。未来が私に他

の訪問を許すという神のみ旨があるかも知れません。いずれにしても私の短い訪問にこのようないい喜びを作つて下さつた。

神があなた方に報いて下さいますよう

すべての方々に感謝の心で一杯です。

に、どうぞ私のためにも時々お祈り下さい。

人事移動

△衣笠主任 マッケンナード師(衣笠助任)
△北海道ヘ メドヴィード師(衣笠主任)
△韓国人センター マツリード師(O F M)

がんばる家族の銀行です

住友信託銀行 京都支店

〒600 京都市下京区四条烏丸角
TEL (075)211-7111(代)

親しみやすい

関西相互銀行

京都支店

四条通室町西入
TEL 221-7251~4

京都教区の

修道女の集まり

10月23日 カトリック会館で京都教区の修道女の集まりがあつた。はじめに田中司教より布教の日にあたり教皇の宣教者に望んでおられるについて話があつた。

次に、東京の宣教司政センターで働いている、シスター・福田より「修道女の新しい役務について」——関東、関西地方で働く修道女の宣教状況の報告があつた。

宣教活動の新しい傾向として、①司祭、信徒と一つになつて働く。②他の修道会の間で相互援助、協力をする。③共同体作りに参加する。等々、神の家族として自然であつたこと。即ち司祭、信徒と一つになることが最近になつて始められた。

最後に、シスター・安斎より奈良市登美が丘カトリック教会と幼稚園の布教活動について報告があつた。第一に、園児募集の時にキリスト教を受け入れる外的条件がくみ入れられ、第一に、一度教会に来た子供や大人を絶対に離さないようする努力。第三に、教会は女性には集まりやすい場ではあるが、男性、特に父親が集まりやすくする方法等、宣教司政上のコツが考えられていた。

午後には、午前中の報告等に間に質疑応答があり集まりを終えた。

ここで読者の皆様にたずねたい事は、修道女が教区でどのような宣教を望んでいるかという事です。是非お答え下さい。

シスター・森川

カトリック正義と平和

京都協議会より

今年の九月に「カトリック正義と平和京都協議会」という新しい機関が生まれましたのでそれについて説明します。

現代世界憲章では「人間そのものこそ救うべきであり人間社会こそ刷新すべきである」と宣言しキリストの教えに従って世界を変革することが教会の真の使命であることを強調しています。教会内の

この様な運動を促進するために全教会の機関として、「教皇庁正義と平和委員会」が一九六七年に、そしてその働きかけによって一九七一年に同目的の機関が日本に設立され一九七四年に「日本カトリック正義と平和協議会」と命名され発足しました。ところでこれは全国的レベルの機関ですが教区レベルとして今回「カトリック正義と平和京都協議会」が発足しました。この協議会は先に述べたように社会問題に取り組むことを目的としています。これが特に社会の「不正」に対処します。

京都で五月から始めた準備会では、障害者差別、同和教育、韓国、靖国神社、公害、食料諸問題が取り上げられました。その最初の問題として同和問題を取りあげることに決定しました。その理由として、私達キリスト者は差別しないと言っているが同じ地区、住民の立場に立った青年達の参加を期待しています。

リクリエーションを楽しんだりしながら働く者同志の友情を育て合っています。働く

人々の問題や悩みを互いに分つたり、つても話し合われた。

尚今年一月より、京都(九条)と滋賀(大津)に「働く人の家」が発足し、青年達は、自分達の問題や悩みを互いに分つたり、

連絡先〇京都府南区唐橋川久保町10
カトリック京都働く人の家(九条)六五六九
又は、大津市馬場一四六 カトリック
滋賀働く人の家(九条)七七五二二七

例会は原則として毎月第三日曜五時から河原町カトリック会館五階会議室で行

っています。又、毎週水曜日午後三時半より九時半まで同じ部屋で勉強会のよう非参加して下さい。最後に今、現在「不正」に苦しんでいる方はどうかその問題を私達のところに持ってきて下さい。と呼びかけてこの稿を終ります。(久保伸二)

JOC全国司祭会議

御婚礼調渡品 室内装飾 安井和洋家具製造販売

営業所
京都市下京区五条大宮西入北側
TEL(075)841-3438
自宅
京都市南区吉祥院西定成町
TEL(075)691-9391

安全・有利な三菱の貸付信託
青い通帳は積立貯蓄のエース

三菱信託銀行 京都支店

〒600-91
京都市下京区四条通東洞院角
電話(075)211-7161番



三井信託銀行

京都支店 TEL075-231-8251
京都市下京区四条通東洞院東入
(大丸西どなり)

Merry Xmas



結に大きな役割をはなしている。

次に当日のタブローの終りには、三博士にならって、参加者はなにがしかの金品を幼な児の前に差し出す。昨年は現金だけでも十九万円近くの寄付を受けていた。中には自分のボーナスの一部をはたく卒業生もいる。こうして集った金品は宗教委員によつて分けられ数日後、委員会奉仕クラブ員、有志が県下の施設を訪問し貧しい人々に贈つてある。

9月

司教の足どり
(九月 - 十一月)追悼ミサ(東京)
司祭評議会常任委員会

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(八月)

(九月)

(十月)

(十一月)

(十二月)

(一月)

(二月)

(三月)

(四月)

(五月)

(六月)

(七月)

(九月)

(十一月)

(一月)

(三月)

(五月)

(七月)

| | | |
|---|--|---|
| <p>学校法人 聖母女学院 募集人員 聖母女学院短期大学 児童教育学科 1回生 100名 聖母学院 幼稚園 1年保育(若干名)・2年保育(130名) 同 小学校 1年生(男・女) 160名 同 中学校 1年生(女)約 130名(内部進学約 70名を含む) 同 高等学校 1年生(女)約10名・(外部)約120名 (内部) 詳細は下記にお電話下さい。 〒612 京都市伏見区深草田谷町1 TEL (075)641-0507(代表)</p> | <p>エスコラピオス修道会 による男子のみの 中・高等学校 三重県四日市市追分1-9-34 海星中・高等学校 (TEL 0593-45-0036)</p> | <p>日星高等学校 募集人員 普通科 130名(女子) 衛生看護科 40名(女子) 出願期日 53年2月6日～2月13日 試験日 2月15日(水) 科目 国・数・英・面接 舞鶴市上安久381 TEL 0773-75-0452</p> |
| | <p>学校法人聖カタリナ学園 聖家族女子 高等学校 生徒募集 家政科・普通科 出願期日 2月1日～13日 試験日 2月15日 試験科目 国・英・数・面接 京都府船井郡園部町美園1-78 TEL 0771(6)2-0163(代)</p> | <p>メリノール女子学院 中・高等学校 入学試験日 中学 1月29日(日) 高校 2月4日(土) 四日市市平尾町2800 TEL (0593)26-0067</p> |

クリスマス おめでとう



子供達にカトリック教育を!

——カトリック系学校入学案内——

学校法人

ノートルダム女学院

女子大学 左京区下鴨南野々神町1番地 TEL 781-1173

高等学校 左京区鹿ヶ谷桜谷町110番地 TEL 771-0570

中学校 同 上

小学校 左京区下鴨南野々神町1番地2 TEL 701-7171

京都教区時報

小教区の貢 大津教会



北に琵琶湖、その向うに比良の山なみをひかえた、湖畔の聖母、大津カトリック教会は、東海道線「膳所」駅と「京阪膳所」に近い小高い丘の上にあり、青瓦が光り白壁が映える美しい建物です。

四十年前バーン司教様が、この地を買われた時は、雑木と草原の続く丘だったそうです。それが現在、白亜のマンションがそびえ、近くにデパートが開店したことでもあって、人の往来のひきもきらぬメインストリートとなりました、また信

信徒会の皆様にご挨拶致します。日本で信教の自由が本当に与えられたのは戦後であります。それ以前はキリスト者は直接又は間接的に迫害を甘受しなければなりませんでした。この良き時代に生きている私達は第二バティカン公会議の精神によつて信徒使徒職を遂行しなければなりません。

キリストは救世の機関として教会を組織されました。教会に所属している者は

説話4

宣教者

信徒は皆

すべて神の聖業に参加している者であり、

キリストの弟子であり、又宣教者であります。教会の組織を考えて見ますと福音宣教は各地の教会が繁栄して始めて可能なのであります。信徒は先ず自分の所属している教会を大切にし、自分の住んで

いる地域社会にキリスト教思想を普及することから使徒職を始めなければなりません。

自分の教会でそれぞれ応じ役割を果し、

山田右(大津教会主任)

徒の様々な活動のためにと、上は聖堂、下は集会室の二階建てとされたことと共に、司教様の先見の明に感服する昨今です。司教様は広い土地を求めておかれていたので、聖堂の他、司祭館メリノール女子修道院、附屬聖母幼稚園滋賀カトリック働く人の家の建物が隣接し、広い布教の場となっています。聖堂下は現在の山田右神父様が整備されましたので、続

ることもあって、人の往来のひきもきらぬルガン教室、和室等があり、ボーリスカウト、ガールスカウトをはじめ土曜学校、絵画教室、料理教室、書道教室、英会話、幼稚園のお母さん教室等、常に大人小人が出入して活況を呈しています。

さて、大津教会のチームは、司祭一人、メリノール女子修道院にシスター一人とその地区で教会が認められることになります。そのためには信徒各個人が社会の模範となることと教会活動例えは、信徒会行事、レジオ、教会学校、教理クラス、青年会、中高生会、ボーイ・ガールスカウト等々に時間と労力を捧げることであります。日曜日のミサに参るだけでは足りません。布教関連諸活動に時間を捧げることであります。皆んな忙しい。自分

の仕事に追われていますしかし時間と都合して、これらの活動に参加し、責任を負って役割を果すことが私達が出来る宣教活動ではないでしょうか。教会信徒の力による活動は神の御恩宣布の原動力となりましょう。これらの活動のうち

日曜はスカウトサンデーで、ボーイ・ガール共御ミサに参りますので、子供のミサ」が行われます。

市民クリスマス

市民が一同に会してクリスマスの喜び

を分かち合おうと、市内のプロテスタン

ト、カトリック八教会が集まつて、七年

前から「大津市民クリスマス」が始まりました。今年も大津市民会館で第七回目が行われるので、練習にも熱のこもつてくるこの頃です。各教会からの合同聖歌隊、そして聖劇はシスターの指導の右に出る者はないとのこと、毎年カトリック

が担当しています。

当日は、まず開催中のローソクを手にした聖歌隊の入場に始まり、祈ります。祈りは、牧師、司祭方が毎年交替し、説教、聖書朗読、祝禱等をし、聖書朗讀の際、その場面の聖歌と聖劇が入ります。最後に祝福の後、全員で「聖夜」を歌い

て来る信徒も多いです。従つて常に新しい風が吹き込む良い結果をもたらしています。御ミサには、いつもたくさん

の子供の姿がみられます。特に月の最終

日曜はスカウトサンデーで、ボーイ・ガール共御ミサに参りますので、子供のミサ」が行われます。

新しく風が吹き込む良い結果をもたらします。司教様は広い土地を求めておかれていたので、聖堂の他、司祭館メリノール女子修道院、附屬聖母幼稚園滋賀カトリック働く人の家の建物が隣接し、広い布教の場となっています。聖堂下は現在の山田右神父様が整備されましたので、続

ることもあって、人の往来のひきもきらぬルガン教室、和室等があり、ボーリスカウト、ガールスカウトをはじめ土曜学校、絵画教室、料理教室、書道教室、英会話、幼稚園のお母さん教室等、常に大人小人が出入して活況を呈しています。

さて、大津教会のチームは、司祭一人、メリノール女子修道院にシスター一人とその地区で教会が認められることになります。そのためには信徒各個人が社会の模範となることと教会活動例えは、信徒会行事、レジオ、教会学校、教理クラス、青年会、中高生会、ボーイ・ガールスカウト等々に時間と労力を捧げることであります。日曜日のミサに参るだけでは足りません。布教関連諸活動に時間を捧げることであります。皆んな忙しい。自分

の仕事に追われていますしかし時間と都合して、これらの活動に参加し、責任を負って役割を果すことが私達が出来る宣教活動ではないでしょうか。教会信徒の力による活動は神の御恩宣布の原動力となりましょう。これらの活動のうち

日曜はスカウトサンデーで、ボーイ・ガール共御ミサに参りますので、子供のミサ」が行われます。

読者の貢ダマスコ途上 求められる人間に

久我恵子

「社会意識向上の為の話し合い」というテーマのポスターが掲示板に貼り出された。そのテーマは、私の胸にあるいつもの不安を思い起させた。「信者として私は何をしてるんだろう。」教会は私に心の安らぐ場所を与えてくれる。

私は、の中に自分を置きながら私と神だけの時間を持つことができる。外では小さな貧しい人々が愛の手を、愛の心を求めている。私はそれを知つても見て見ぬ振りをしている。その人達の事をもつと知ろうとしても自ら動き出そうと

教へてよし

伊勢教会

大盛況のうちに慈善バザーを終えた私は、間もなく待降節を迎えるとしている。この待降節には今夏に統一してカテ

鈴鹿教会

今年の待降節は意義深いものにしようと信徒一同張り切っている。近隣教会の信徒の皆様もこの集いに参加していただくなっています。(刈田光二)

三重県鈴鹿教会では、毎年敬老の日に信者だけでなく町内の七十才以上の老人方を招待して敬老会を催しています。今年も九月十八日の日曜日町内の七十才以上の人達と信者の老人方共十六名を招待、ミサの後昼十二時より会が始まりました。神父様や信者会長、町内会長のあいさつで始まり、婦人部の心のこもった手料理に招待された老人達一同舌つづみ、お酒も出て酔うほどに一同ご機嫌でニコ

聖地想望

- ヨルダン川銀糸ひとすじ雛櫻栗の原をよぎりて国を分かたり
- ゴルゴダの丘もとほれば錢集むアラビア男の体臭に噎す
- 芒草の砂漠よぎりて来し果てを死海は鹹き潮を湛えし
- ヨルダン川淡水死海へ注ぐ際魚族よいかに身を翻す
- 額灼きて死海のはとりもとほれば不毛の土に見る淨化
- (「武羅佐岐」所屬)

日より一週間の懇親会を行う計画である。「祈り」を共通テーマに創造の始めからイエズスの来れるまで毎日テーマを決め、昼間は婦人を、夜は男性を中心とし

もしない。

九月十一日、カトリック会館六階でその会は催され韓国に行かれたシスターからスライドを見せていただいた。そこには狭い工場で安い賃金で働く労働者や、質素なスマート街の人々の姿があった。華やかさこそないが真剣に生きる人々の息吹きが感じられた。貧しさや苦しみが人々を強くしているようだ。スライドを見た後話し合いで聞かれた。「私達にいつ何ができるのか?」と問われた。

私はその前に「どうして何もできないのか」と考えて見た。恵まれた大学生活の中にも最近こんな傾向が見受けられる。友達の間で政治や宗教に関する話はタブー視されがちである。社会意識が低い。

時報マセ

西陣教会 松田 照

(カテキスト田村)



ルオーラ讃
○ 崇敬の昇華の形かキリストの貌をルオーは黄に耀かす
○ 画布遊る鮮烈のいろ
○ 幻の奥にイエスの顔潜むルオーの「
○ 姫婦」青の妖しく
○ ルオーの絵複製なれど黄昏はキリストの貌黄に耀ふ
○ 神の榮光を証すルオーの造形の「姫婦」「道化師」「キリスト」なべて

要領が良い。人に流され易い。それでいて多くの人がいろんな人間の思想や情報の中で自分にとつて大切なものを探ししあぐねている。私達の間で人と伴に生きる姿勢が育っていない。だから集団のまわりがなく個人個人がバラバラになり易い。勿論これは、私自身の問題でもある。行動をおこす前に必要な事は、まず自分自身の意識を変える事であった。人を見た後話し合いで聞かれた。「私達にいつ何ができるのか?」と問われた。

私はその前に「どうして何もできないのか」と考えて見た。恵まれた大学生活の中にも最近こんな傾向が見受けられる。友達の間で政治や宗教に関する話はタブー視されがちである。社会意識が低い。

芽生元(四)

古屋義之

クリスマスが近付くと、私は終戦後初めてのクリスマスを思い出します。もちろん、今のようなクリスマス・パーティができるわけでもなく、子供たちへのプレゼントもありませんでした。ところが、進駐軍の兵士たちが思わずクリスマス・プレゼントを届けてくれたのです。米軍が京都に進駐するようになって、河原町教会は、その兵士たちのためにミサを獻げる教会に指定されました。それで日曜日には沢山の兵士たちがミサにあずかりました。そのときには、戦争の勝ち負けも関係なく、共にキリストを信じる者としての喜びを感じるのでした。

進駐軍からのクリスマス・プレゼントというものは、いくつもの箱に積められたチョコレートでした。兵士たちが、自分たちの分を食べずに集めてくれたものだそうで、相当な数でした。子供たちは大喜びでしたし、私もこんな素敵なかれんトを子供たちにあげることができたのをうれしく思いました。ロクな食べ物もなかつたあの頃、子供たちにとってチョコレートの甘さは天上のものだったかもしれません。



このように敗戦によって荒廃した国土、人々の生活や精神は、徐々に立ち直っていきました。それは確かに一人や、一人の手で行われたことではなく、スタイルンバーグ師の活動も、ウーリチタの聖ヨゼフの

決して、その神父の親戚が金持ちだったわけではなく、教会の内部の者に、横流しつぶることを良しとされなかつたのでしょう。

たエビソードがあるのですが、ある神父が師にその衣類を親戚の子供のために少し分けて欲しいと頼んだところ、師はこれは貧しい人のためだと断りました。

て、衣類なども送られてきました。これをスタイルパンク師は、上曜学校に来て、いる子供たちや、本当に不自由している人にあげました。そのことでちょっとし

えなかつたのです。それで、野菜が届く
日には、河原町教会を回重にも人の行列
が取り巻き、その数は二千人近いもので
した。又、アメリカから軍艦に乗せられ

も大したものでした。例えば精華町から野菜などを仕入れ、それを人々に配はりました。最初は、胡散臭く思っていた精華町の村長や農協の人たちも、師の良心的なのを見ていろいろ協力してくれました。当時は、食料を買い占めて私腹を肥やす者がいたので、最初は信用してもら

お知らせ

◆教区時報のスタッフの一人シスター米屋が四ヶ月の予定で米国に出発します。編集部の大蔵省兼取り締り役兼……等大黒柱が抜けて淋しい限り、早く帰つて来てね！おみやげもお忘れなく（全員）◆大黒柱などと滅相なクリスマス号編集を目前に抜け出し心中だけは妻揚子ほどに身も細る思い。何はともあれ皆様よいクリスマス・新年をお迎え下さい。（Y）



時報が対話
の手段なら
ば「互いに
心を開けあ
も編集者も。

| | |
|-----|----------------|
| 場所 | 唐崎メリノールハウス |
| 指導者 | リバス師(イエズス会)他五名 |
| 対象 | 一般信徒 |
| テーマ | 聖書を折る |

上 催 カトリック正義と平和京都協議会
◎個人指導による祈りの体験

場所 河原町カトリック会館六階
講師 相馬信夫司教

日時
一九七八年一月十五日(日)
午後二時~五時

講師　三好通神父（南山大学聖書学教授）
テーマ　「原始キリスト教会の復活信仰」
主催　京都カトリック学生連盟
◎講演会